



## みずから守ろう みんなの地域

### 吉井川水防演習

邑久町豆田地先の吉井川河川敷で6月3日、「みずから守ろう みんなの地域」を演習タイトルとした吉井川水防演習が行われました。国土交通省中国地方整備局や瀬戸内市をはじめ吉井川流域内の13市町村、陸上自衛隊、地元企業、地元自治会などから約千人が参加。

吉井川流域で洪水や高潮の被害が発生するという想定のもと、住民参加の土のう作りや消防団の水防工法訓練、岡山県警や本市消防本部連携の人命救助訓練などが、迅速に行われました。皆さんも日ごろから、自分自身や家族を守るための自助や、地域が一丸となって自らの地域を守ろうとする共助について考え、緊急時に備えましょう。

地元の子どもたちも参加して土のう作り



立ち幅とびで体力チェック

## 自分の体力に合わせて楽しく運動

### わくわく健康キャラバン

邑久小学校体育館で5月26日、ニュースポーツや体力チェックを通して楽しく運動しようとするわくわく健康キャラバンが開催されました。準備体操を終えた21人の参加者は、反復横とび・立ち幅とび・握力測定などを行い、自分の体力年齢を測定。体力に自信のある人もない人も、自

分の体力チェックに懸命に取り組んでいました。体力測定後は、みんな楽しくドッチビー。無理なく参加できる軽スポーツに汗を流し、日ごろの運動不足を解消していました。なお、このキャラバンは、毎月市内各小学校の体育館で行われる予定です。

## 科学って面白い

### 科学・環境出前教室

邑久小学校（杉山高志校長・児童731人）で6月5日、科学・環境出前教室が行われました。

子どもたちの理科離れが進んでいる中、理科や科学に関心を持ってもらおうと（株）岡山村田製作所が行ったもので、開発した「ムラタセイサク君」のロボットのデモンストレーション

などを行いました。5年生135人が、午前と午後に分かれて学習。科学学習では、声を掛けると自転車をこぐムラタセイサク君の動きに、児童から驚きの声が上がっていました。濱口洵也君は、「大きくなったら僕もあんなロボットを作ってみたい」と、興味深げに話していました。



興味深そうにムラタセイサク君の動きを見つめる児童たち

## 訓練の成果を発揮

### 県消防操法訓練大会

県消防操法訓練大会が5月22日、県消防学校（岡山市）で開催され、市消防団行幸分団から5人の選手が、小型ポンプ操法の部に出場しました。

選手らは、昨年7月から大会出場に向け訓練を積んで大会に臨み、機敏な動きで、訓練の成果を十分に発

揮。惜しくも上位入賞を果たすことはできませんでしたが、訓練を通じて技術が向上し、団員同士の絆が深まりました。

市民の生命と財産を守る消防団は、災害現場で迅速に対応するため、日ごろから、さまざまな活動や訓練を実施しています。



出場報告を行う選手たち（前列左から吉川雄介さん、山下裕司さん、藤原敬士さん、青木潔さん、永井孝さん）

## トップアスリートからコツを教わる

### 裳掛小学校で陸上教室

裳掛小学校（那須知美校長・児童75人）で6月6日、陸上教室が行われました。陸上競技のトップアスリートの豊かな経験をもとに、実技指導を行うもので、文部科学省の主催。

ソウルオリンピックの女子マラソンに出場した、宮原美佐子さんが来校し、児童たち

にマラソンの魅力を伝えました。

また宮原さんは、フォームの作り方、息の吐き方、脇腹が痛くなったときの直し方、給水の仕方などを、事細かに実技指導。児童たちは、「いろいろなことが教えてもらえて、いい経験ができました」と大変喜んでいました。

## 市民エキストラも熱演

### 市内で『釣りバカ日誌』ロケ

市内で5月19～21日の3日間、映画「釣りバカ日誌18」のロケが行われました。

『釣りバカ日誌』は、「ハマちゃん」「スーさん」でおなじみの西田敏行さん、三國連太郎さんが出演する人気映画。シリーズ開始から20年を迎える今作は、瀬戸内市をはじめ、倉敷市、笠岡市など岡山県内を舞台にストーリーが繰り広げられます。

市内では、上寺山餘慶寺（邑久町北島）、牛窓東町の港、オーベルジュ・ル・ソレイユ（牛窓町牛窓）などで撮影。公募されたエキストラの皆さんの協力もあって、撮影は順調に進み、5月31日に県内ロケが終了しました。

上映は、9月8日（土）から全国ロードショーの予定。県内では8月25日（土）から先行公開される予定です。



宮原さんから給水の仕方やそのコツを教わり実践する児童たち



オーベルジュ・ル・ソレイユでは、西田敏行さん、三國連太郎さんをはじめ豪華出演陣が勢ぞろいし、撮影が行われました